

謹賀新年



読みやすい「社協のページ」づくりを

心がけますので本年もよろしくお願いいたします

平成31年 正月

塩浜地区社会福祉協議会

社協のページ・スタッフ一同

1月～2月 行事予定表

日	曜	1月行事内容	日	曜	2月行事内容
8	火	全 社協のページ1月号発行	5	火	全 社協のページ2月号発行
18	金	福 ふくしサロン(市民センター)	19	火	福/人 高齢者のつどい
25	金	福 ふくしサロン(塩浜本町1.3)			
26	土	文 新春落語会			

福祉部

「SSピンポン」に挑戦

「SSピンポン」って・・・

三重県発祥のバリアフリースポーツ「SSピンポン」は、県内の視覚障害者らが2015年に考案したものです。「SS」は「生涯」「スポーツ」の頭文字、カラカラと音が出るピンポン球とラバーを貼っていないラケットを使い、球を卓球台とネットの隙間に転がすようにして打ち合う、障害の有無に関係なく参加でき、高齢者も楽しめるスポーツです。

福祉体験 障害って何だろう？

11月30日(金)9時45分から11時45分まで「ヘルスプラザ」2階にて、塩浜小学校4年生の児童23名と、福祉部委員ら17名が参加して「塩浜福祉体験」をしました。

今年は「SSピンポン」と「ユマニテク福祉」の2つのコーナーに分かれて「体験」をしました。

「SSピンポン体験」のコーナーでは「エンジョイSSピンポンクラブ」所属の方々(4名)の指導のもと、音が出るピンポン球を使ってネットの下を通してラリーをする方法やルールを教えていただいたり、金メダリストの選手を相手にプレーを楽しんだりすることができました。

後半は、目を閉じて音だけを頼りに打つことの難しさも体験、視覚障害を乗り越えてスポーツにチャレンジすることの大変さやすばらしさを学ぶことができました。

「ユマニテク福祉体験」コーナーでは、医療、福祉学科学生23名の指導のもと、手話・視覚ハンディ・便利グッズや車イス体験にチャレンジすることができました。

小学生、住民、学生が地域の施設を利用して、障害を乗り越えスポーツにチャレンジする方々と、共に体験を通して触れ合うことができ、楽しい交流の場となりました。



「エンジョイSSピンポンクラブ」の皆さん



ユマニテク福祉体験



SSピンポンの体験

人権部

「夢を追いかけて」

人権コンサートを開催



森圭一郎さん

塩浜地区人権コンサートは「夢を追いかけて」をテーマに、12月1日(土)午前10時から塩浜中学校体育館で開催しました。

今年度は、塩浜中学校PTA、塩浜女性の会、塩浜地区市民センターと我が人権部との共催で、講師にシンガーソングライター森圭一郎さんを招きました。

16歳の時にバイク事故で脊髄損傷、車いす生活となるが、決してあきらめず自分がやりたいことを見つけだし、アメリカ大陸横断、インド、ネパール、スペイン、日本を縦断し、音楽活動を各地で開催、テレビ、ラジオにも多く出演されています。

辿って来た人生を歌とトークで伝えていただきました。歌った曲は、全てオリジナルで、透명한声とギターで癒され、森さんの生きざまに皆さんは情熱とやる気、目的を見つけることの大切さを知らされたことと思います。

体育館は底冷えのする寒さでしたが心温まるひと時を子どもから、高齢者まで一緒に人権について考えるいい機会となりました。参加者は140名でした。



体育館一杯に参加された中学生から高齢者の皆さん

生活環境部

クリスマス・リース作り



作品A

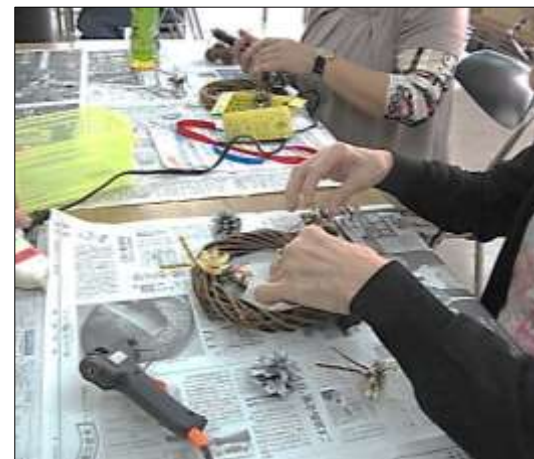
12月2日(日)午前10時から市民センター2階ホールで、工作教室「クリスマスリース作り」を開催しました。

「四日市環境センター」の谷崎・加藤・佐藤さんらの指導で作業に取り組み、楽しみ、苦しみながら個性的な作品が出来上がりました。

出来上がった作品を見ながら「あの組み合わせもいいね」、「ああこれも面白いね」など、話に花が咲きました。

たくさんの材料を用意していただいたり、準備をしていただいたスタッフの皆さんありがとうございました。

参加者18名はクリスマスがちょっぴり華やかになることを期待して、作品を大切に持って帰りました。



さて!どんな作品ができるかな?



材料を前に作品作り方の説明を受ける

福祉部

「ふくしサロン」in中里町



話に花が咲きました

12月13日(木)10時から13時まで中里集会所にて「ふくしサロン」が開かれました。(29名の参加)

風も無く、雲一つない暖かい日になり、たくさんの方に参加していただきました。

温かいコーヒー・お抹茶・美味しい団子やお菓子など頂きながら、日ごろ語り合えない方々と会話も弾み、楽しい時間を過ごしていただきました



談笑する皆さん